迷惑メールの対処法

2022年3月22日　安田作成

同好会メンバー間で迷惑メールが横行しているとのこと。その対処法を記載する。

まずは、身に覚えのないメールは開かず、即、削除すること。

１）プロバイダーのセキュリティサービスを利用すること。

　　　もちろん、パソコンにはセキュリティソフトをインストール済みと思いますが、この他に、上記の活用を推奨する。

　　　私の場合、普段迷惑メールを目にすることはない。プロバイダー（Asahi-net）のセキュリティサービスを利用しているほかに、プロバイダーのメールサーバーに入ったメールは即Gメールのメールサーバーに転送しており、さらに、パソコンにはセキュリティソフト(ウイルスセキュリティ) をインストールしている。今問題の迷惑メールは、調べてみると、プロバイダーのセキュリティサービスでせき止められている。Gメールでは、迷惑メールがある場合は、迷惑メールとして受信する。また、パソコンにインストールしているセキュリティソフトは自動的にウイルスが発見されたこと、および、どのように処置したかを知らせてくれる。

２）名前を騙るメールを見分ける方法は、受信メールを開かず、右クリックして、「プロパティ」→「詳細」タブでIPアドレス（番号）を確認すること。

　　　IPアドレスは個人を特定している。健全なメールのIPアドレスと、迷惑メールと思えるメールのIPアドレスと比較し異なっていれば本人からのメールではないことが分かる。ただし、IP番号の4ブロックの番号はメールによって異なるので、最初の3ブロックの番号を比較する。

３）自分のパソコンがウイルスに感染していないか確認する。

　　　フォルダーやファイルを右クリックして、「ウイルス検査」を実行すればよい。もちろん、セキュリティソフトのホームページでもチェックが可能。

横行している迷惑メールは、ウイルスメールでなく（ウイルスセキュリティを通過する）、単なる迷惑メールであり、実害は無そうである。それでも、発見したら直ちに削除するのが賢明である。